

令和6年度実施
公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

市担当課記載欄
指定管理者記載欄

1 基本情報

施設名	天童市天童高原施設及び天童市放牧場	担当課	産業立地室及び農林課
施設の設置目的	天童高原県立自然公園の恵まれた自然とのふれあいによる市民の余暇活動を促進し、もって市民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人NPO天童高原		
選定方法及び指定期間	公募・非公募による選定 指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日 (5年間)		
管理運営上の目標 (管理運営上の指定管理者の具体的目標)	指標名	天童高原年間来場者数	
	指標設定の趣旨	天童市民における、「憩い」「健康」「学び」の場として、天童高原への来場者数を増加させることが、本市の振興の指針となるため。	
	今年度の目標値	60,500人(第七次天童市総合計画指標)	

2 利用状況

利用状況等の推移		R3	R4	R5	R6
	天童高原来場者数		57,910	65,850	38,200
キャンプ場利用数		2,471	2,699	2,152	1,830
リフト輸送人数(延べ)		259,838	224,266	70,208	228,597

3 管理経費等

単位:千円

指定管理者の収支状況	計 画(消費税込)		実 績(消費税込)	
	<収入>		<収入>	
令和6年度	指定管理料	34,760	指定管理料	34,760
	事業収入(委託分)	30,118	事業収入(委託分)	33,715
	その他(委託分)	0	その他(委託分)	214
	事業収入(自主事業)	14,000	事業収入(自主事業)	20,978
	合計	78,878	合計	89,667
	<支出>		<支出>	
	人件費	42,034	人件費	38,257
	維持管理経費(委託分)	11,734	維持管理経費(委託分)	12,507
	事業等経費(委託分)	11,110	事業等経費(委託分)	18,601
	事業等経費(自主事業)	14,000	事業等経費(自主事業)	27,272
合計	78,878	合計	96,637	
<収支差>		<収支差>		
<収入>-<支出>	0	<収入>-<支出>	-6,970	

実質管理運営に係る経費		R3	R4	R5	R6
	市の収入		319	317	286
(内、使用料収入)		0	0	0	0
市の支出		44,720	46,633	127,713	121,398
(内、指定管理料)		27,107	27,107	45,507	34,760
収入-支出		▲ 44,401	▲ 46,316	▲ 127,427	▲ 120,785

4 業務評価

評価項目	具体的内容	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	特記事項	
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保っているか。	A	出勤前の時間を利用し、見回りを行い自主的に清掃している	A	毎朝、職員が施設を巡回し、異常がないかを点検し、清掃を行っている。
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	A	年間計画を立て、適正に実行している	A	年間計画を基に、適切に保守点検等を行っている。
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	定期的にチェック・管理をしている	B	
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	A	協議しながら実施している	A	修繕前に市に状況報告を行い、協議のうえ実施している。
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	環境に配慮し適正に取り組んでいる	B	
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	A	育成も含め、適正に取り組んでいる	A	降雪量が多く、臨機応変な対応が必要な中、適切な人員配置を行った。
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	A	冬期索道研修、消防訓練研修など、積極的に取り組んでいる	A	天童市消防本部立会いのもと救命講習や総合訓練を実施した。
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	危険物取扱管理者、防火管理・防災管理者資格者を適正に配置している。	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	グリーンシーズン・ホワイトシーズン用の緊急連絡網を作成している	A	夏季・冬季それぞれの緊急連絡網を作成し、対応できる体制を整えている。
		避難訓練等は実施しているか。	B	冬期雇用講習の中で実施している	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組を行っているか。	A	HPをリニューアルしSNSなどの活用も始めた	A	食堂の通年営業の実施や、他スキー場等への視察を行い新事業の準備を行った。
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	イベント参加者にアンケートをお願いし、次回の参考にしている	B	
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	苦情・トラブルが発生した時は、適切に対応している	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例がないか。	B	条例・規則に従い適切に運営している	B	
	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	B	予定通りに実行している	B	
		施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。(含、自主企画事業)	A	高原緑日 面白山登山 わらび取り体験 夜空を楽しもう ピザ窯体験 新そば祭り M/B大会	A	第2ペアリフト周辺に『キッズランド』を新設し、積極的に展開した。
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	指定管理開始以降はすべて管理している	B	
		利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	個人情報等はすべて施設管理している	B	
		ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	A	随時見直しや変更を行っている	A	適宜情報提供をしている。市内公民館に広報活動を行った。
	収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	予算計画をもとに、適正に運営している	B	
経理処理は適正に行っているか。		B	NPO本体からの監査を受け、適正に行っている。	B		
施設担当課総評	<p>包括協定書及び仕様書に基づき、適正に管理運営が行われており、様々な状況に柔軟に対応しながら、積極的に自主事業を展開している。</p> <p>令和6年度は、新たな自主事業である「キッズランド」を新設し、第2ペアリフト周辺の賑わいを創出した。これは、天童高原の設置目的である「市民の余暇活動を促進する」ことにつながり、評価できる。</p>					

評価欄の記号の意味

「A」:協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。

「C」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」:当該項目での評価対象外。

5 指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無	主な回答内容	名月を楽しもうのアンケートから(抜粋) 参加者 5人 参加しての感想 ・実際に星空を見ることができず残念だった。そばは美味しかった。月や星が見れなくて残念だった。月や星の話を聞いて勉強になった。色々、星を探しながら観察してみようと思った。雨だったので、実際には外で月を見ることができず残念でしたが、普段聞けない月のこと、星座のことを聞くことができ、楽しく勉強することができました。雨で星は見られませんでした。星の名前の由来や、どのようにしたら見られるか、普段、ただ眺めている星に興味があって、次、眺めるのが楽しみになりました。
(有) 無		

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

6 改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置
(令和 年 月 日)	(令和 年 月 日)
(令和 年 月 日)	(令和 年 月 日)
(令和 年 月 日)	(令和 年 月 日)
(令和 年 月 日)	(令和 年 月 日)
(令和 年 月 日)	(令和 年 月 日)